日伯新聞
Sr. Kobayashi R. Galvão Bueno 407
伯國聖市イエスーロ・カルヂン街二〇九（二五八）ヴエルダイロ街
發行所日伯新聞社
本紙定價年拂ミル
外國郵稅共百ミル

大獨乙國民投票

反對投票など寥々— ヒ總統を壓倒的支持

獨墺合邦の世紀的大事業成る

（伯林十日同盟安達特派員發）獨墺合邦の世紀的大事業に最後的仕上げする獨逸國民投票日の朝は明け、市民は早朝より待ちかねたやうに投票場に現れ正午近くには既に五割投票濟みといふ好成績だ、投票用紙には獨逸國内に墺太利再編入の賛否、ヒトラー總統の國會議員表賛否となつて下に大きい○がある、これに×印を付するは賛成だ、老人や病人を投票場に運搬するためナチス自動車部隊が三千臺の自動車を召集して全市に配布してゐる、投票には猶太人は勿論除外されてゐる、反對投票などは極く僅かの見込みである

その日の維納市 ナチス黨旗飜る

【ウイーン十日同盟】獨墺合邦を正式に完成する今日晴の國民投票日、ウイン市は早朝からナチス各團體がヒトラー總統に投票せよと大聲で高唱しながら行進して行く、市内の各廣場では軍樂隊が人氣付けの演奏を行へば、ヒトラーの青年團も負けずに宣傳コーラスの氣勢を擧げる、全市戸毎に獨乙國旗を掲げ以前は赤色城壁を誇つた地域にもナチス旗が翻々と飜つてゐる、一般民衆は獨乙全國と同樣墺太利合邦と新國會議員票に投票する、獨乙の兵士は元來選擧權はないのだが、今回に限り舊墺太利兵士だけは國會を除外し獨墺合邦に投票を許された、何處も默倒的ヒトラー總統支持が約束されてゐる

數字に見る國民投票

墺太利州は九十九パーセント

【伯林十一日同盟】獨乙政府は十一日早曉墺太利州を除く獨乙全國の國民投票の暫定的最終結果を發表した、豫想の通り全投票數の殆んど全部はヒットラー總統の獨墺合邦に對し絶對的支持を表明した、政府公表數字左の通り

有權者總數	四四、七四九、三七
投票總數	四四、五四五、五八六
賛成投票	四四、〇二九、五六七
反對投票	四七七、二三三

尚政府公表は賛成投票率を特に明示してゐないが、右投票總數に對する賛成投票の割合は九八・八四％となり一九三六年の ザール歸屬問題國民投票の九八・七九％を凌駕する新記錄を示してゐる

【維納十日同盟】墺太利州國民投票監理人ビュルゲル氏は十日深更ラヂオを通じ墺太利州に於ける國民投票暫定的最終結果を發表したが、投票總數の九十九・七五％は獨墺合邦に賛成と云ふ空前の新記錄を樹立した、即ち左の通り

投票總數	四、二八四、七五五
賛成投票	四、二五二、八六四
投票率	九九、五五％

反對及び無効投票數は發表されないが、右投票總數と賛成投票の差即ち一〇九一は反對及び無効投票合計と解さる

遊説の旅から 投票場へ

ヒ總統も一票

【伯林十日同盟安達特派員發】十日の歴史的國民投票を前に墺太利遊説の旅にあつたヒットラー總統は午前十一時半特別列車で維納より伯林のアンハルター停車場に到着直ちに附近の投票場に赴き自ら一票を投じた

英國は何處へ行く

カー大使の重慶行重視

【上海九日同盟】漢口到着以來四日間に亘り蔣介石を始め國府要人と會見、國府の抗戰意向を打診すると共に在漢口の各國大使と極東問題に關する意見の交換を行ひつゝあつた英大使カー氏は九日正午飛行機で重慶に向かつた、同地で國府主席林森に國書捧呈を行ひ滞在した後宜昌まで船で下り漢口に出で本月廿日頃上海に歸着する豫定である、同大使今回の漢口、重慶行きは國書捧呈以外に國府の新陳東政策樹立の視察を兼ねてゐるものとして重要視され上海歸着後の同大使の動向により新事態のもとに於ける英國と蔣政權との關係が何等かの形に於て明瞭となるものと觀測されてゐる

難産の ダラヂエー 内閣成立

人民戰線も崩壞し 早くも前途に不安の影

【巴里十日同盟】組閣に難航を續けてゐた急進社會黨領袖ダラヂエー氏は遂に十日午前組閣に成功した旨發表した、ダラヂエー新内閣の閣員顔觸は正式に發表されないが大體左の如く決定を見た模樣である

首相兼國防相兼陸相ダラヂエー、副首相ショータン、外相ボンネ、内相サロー、藏相マルシャンドー、空相シャンブル、海相カンバンキ

佛蘭西内閣は早急にその施政方針を決定、再び財政全權法案を提げて議會に臨みその信任を問ふ筈であるが、十日午前社會黨全國評議會が社會黨員の入閣を拒否した結果人民戰線は鼓に事實上崩壞すること、なつたダラヂエー内閣の前途は依然不安の色濃厚である、目下の形勢から見て社會黨が新内閣の財政案を支持することは殆んど絶望視され政府が來る十四日同法案を下院に提出する場合ダラヂエー内閣は先づ最初の難局に直面することゝなる

北阿に反佛デモ アラビア人騒ぐ

佛蘭西に内憂外患

【ツニス十日同盟】豫ねて不穏の形勢を示してゐた佛領北阿利加ツニスのアラビア人團體シンデツール黨員數百名は、九日午後突如市内で反佛デモを敢行、警官隊と大衝突を演じ多數死傷者を出したので佛蘭西側當局は直ちに戒嚴令を布告し、十日朝に至るも依然嚴重警戒を極めてゐる、事件の起りは最近に逮捕された同黨指導者アリベルファーヌの公判が九日中既に行はれると云ふので數百名のアラビア人が裁判所前へ押しかけ、折から警戒中の警官隊と衝突したに始まり、續いて市内各所に波及した、こゝに於て佛蘭西側當局は全市に戒嚴令を布告し軍隊を出動せしめて深更に至つて漸く平靜を回復した、これがため軍隊側に死者十名、負傷者十名、暴動者側死者八名、負傷者四十名を出しシンデツール黨の首領アブブルギガも逮捕された

國民黨青年團 團長に蔣介石

【香港十日同盟】今次國民黨臨時全國代表大會に於て設置決定を見た國民黨青年團の團長には蔣介石が兼任することになつた

日伯漫談

須田町人

此所へ來てまで職業の貴賤を捜ぐなんさあ手前どもにゃ解りませんなあ、そりゃ何所にだつて職業の貴いはどうか知りませんが、しかし・ない・稼業で世間の人のさげしむ奴はありまさあ、然し喰ふためには嫌みをせぬ限り何だつてやらぬ譯にはゆかんでしやう、此國だつてラバデイラだの粗みがきだのコツペイロだのは、餘り結構な商賣じやどわせんが、日本のやうに職業を卑しむと同時に人間そのものをも卑しむなんてことはありませんや、昔は日本人も言葉も解らず事情も解らんもんですから、奥地のファゼンダから這ひ出して來るコツペイロ【】【】【】をするかロのアジュダンテになつてお芋の皮をむくより外に手はなかつたものです、今りベロンやベレンで副領事樣で時めいてゐる人達も、皆一度は洗つたものです、常師は日本の會社商店も多くなりましたので、西も東も解らないのが、突出し何百ミルてな工合に抱えられますが、全く結構な世の中になりました、女の方にしてみましても、昔はコツペイラ一點張りでしたが、數年來女給といふのが出來まして朝から晩の剌身がたべられてチップがもらへるなんてものですから、こりやエンシヤーダを曳くよりや【】【】【】女給になる【】【】【】樂だとばかり女が多うございますなあ、手前どもよく懇意なお客樣へ、どうです一つ肉屋をやりませんか、あいつは儲かりますぜ、何しろ出來るだけ骨を餘計付けて賣りさへすりやいゝんですから譯やどわせやなりませんが、午前の九時か十時にやもう手を洗つてまさあ、どうです一つおやんなさいと勸めてみますが、こいつは日本じや特殊部落の人に限られてるものですから人から何とか云はれやしないかと、どうしてもようやりませんな、そんなら屠殺會社なんかどうでしよう、特殊部落の親方みたいなものですが個人がやつちゃ恥かしい、會社がやるなら何とも ないなんてそんなべラ棒な話はごわせんなあ、どうも日本の方は鼓へ來てまでも【】【】【】變な迷信に囚はれてまして【】【】【】ねえ、テーブルの上で仕事をするのを貴いものゝやうに考へ、手をよごしてする仕事を賤しいものゝやうに、自ら卑下する癖があつていけませんなあ、不正な事さへせなければどの職業だつて、そう貴い賤しいなどの區別のある譯のものじやどわせんよ、殊に此國のありがたい所は、何をやつて居やうと職業上のサービスはサービス、一度び町へ出れば誰も彼も對等ですからなあ、日本みたい往來で出喰はしても毎度ありがたふ御座いますなんて、ペコ〜〜

＋ ＋

頭を下げんでもよろしい、ブラジル人は日本滝のあのペコ〜〜サービスを嫌ひますなあ、日本から來る新らしい人は、鼓のサービスは成つてないなどと惡口を叩きますが、日本は過ぎてます、これは【】【】【】生活難から【】【】【】來てる呪はしい現象でしてねえ、賃草の多い此國にやゞ當てはまりませんや、オブリガード一つ云ふ術を知らないでも、結構商賣が出來やうといふんですからなあ、職業の貴賤なんざあ、此國じや問題になりません

輝く爆動

倍數の敵機と渡り合ひ 歸德上空、壯烈な空中戰

ゲリラ戰術の蘇聯製機全滅

【北京十日同盟】歸德攻撃に於て敵の驅逐機三十機と壯烈なる空中戰を演じたが、我が果敢なる攻撃はよく二倍の敵を破りその二十四機を撃墜したり

【北京十四日同盟】漢口、南昌の飛行場を根據地として各地に逃げ廻り僅に遊撃飛行戰術を採つてゐた敵ソ聯製機三十機は、十日我が勇猛な寺西部隊のため全滅的打撃を蒙つたのであるが、この日の戰功午頃隴海線歸德攻撃に向へる寺西飛行部隊の十五機は同地方上空に於て敵の驅逐機三十機と壯烈なる空中戰を演じたが、我が果敢なる攻撃はよく二倍の敵を破りその二十四機を撃墜したり

【北京十日同盟】漢口、南昌の飛行場を根據地として各地に逃げ廻り僅に遊撃飛行戰術を採つてゐた敵ソ聯製機三十機は、十日我が勇猛な寺西部隊のため全滅的打撃を蒙つたのであるが、この日の戰功午頃隴海線歸德攻撃に向へる寺西飛行部隊の十五機は同地方上空に於て敵の驅逐機三十機と壯烈なる空中戰を演じたが、我が果敢なる攻撃はよく二倍の敵を破りその二十四機を撃墜したり

【北京十日同盟】歸德攻撃に於て敵機廿四機を撃破して重傷を負つた福山米助中尉は西安、絡陽の空中戰に參加既に敵機三機を撃墜した殊勳の名射手である、又戰死した齋藤利三郎曹長は沈着豪膽をもつて知られ、十日の戰鬪では愛機を縱横に驅使して敵機に喰ひ下つて一機一機と撃墜し最後に亂戰中敵機群に於て頻りに指揮信號をなしゐる司令機と覺しき敵機を發見するや直ちに詰めて猛射を浴せたが、弾丸盡くるや愛機諸共肉弾となつて敵機に體當りを喰はせた敵機は見事に空中に於て粉砕して墜落自爆したもので、肉弾三勇士に劣らぬ空の勇士として惜まれてゐる、下方鶴次曹長は敵機撃墜を射撃の秘術をつくして攻撃を敢行したが已むなく急降下に不時着した、田中林平曹長がこれを發見敵機を追ひ散らした後沈着なる技術によつて敵地上部隊に亂射を浴せ下方機に接近して見事な着陸を敢行、飛行機内に下方曹長を無事救助刹載せしめて困難な離陸を敢行無事歸還したもので、何れも我が團結力と空軍の威力を遺憾なく發揮したものである

海軍精鋭機 各方面猛爆

【上海十一日同盟】艦隊報部前午前十一時發表、海軍航空隊は昨十日左の各方面に爆撃を敢行、多大の効果を收めた

一、十日我海軍航空隊の精鋭三十機の長沙攻撃は見事に全弾目的の軍事施設に命中盛んに火災を起した

二、南支方面に於ては海軍航空隊は引續き白雲飛行場に於て大格納庫數棟及び飛行場を爆撃せり

三、漢鐵道線路は芭江口附近の各所に於て爆撃、貨車十數輛を爆破しほか線路數ケ所を切斷又は埋沒せしめたり、厦門に於てはその砲臺を爆撃せり

四、山東方面に於ては沂州城内の敵の軍司令部及び軍隊を爆撃し火災を起さしめたり

佛領印度支那＝雲南 相變らず武器流入

【東京十一日同盟】佛領印度支那政府は先きに同地を經由して支那内地方面へ武器その他の軍需品が流入することを禁止してゐる旨公表してゐるが、十一日迄に達した情報によれば各種軍需品は依然同地を經由してゐること明瞭で、右の情報によると雲南政府への輸送經路は大體左の如く判明した、即ち

ラングーンより廣軌鐵道によつてマンダ嶺に達し、ここより狹軌鐵道によつてビルマに入り淘越、保山、大理を經て雲南府に至る、而して同方面は目下降雨と地滑りのため道路、橋梁等の修理を急いでゐるが、これが完成すれば大體五日間でラングーン、滇南間を連絡するものである

一方佛蘭西所有の滇門、雲南間の鐵道も使用されてゐるがこれ又狹軌であり且つトンネル多數のため大砲その他の大型武器の運輸には相當困難な狀態にある、尙雲南政府の主要輸入元は佛蘭西と漢口政府との間には從來勘なからず軋轢を生じて

新政權成立事實の通告

舊臘成立を告げた中國臨時政府はその後着々政府樣式の整備、體制の充實、治安恢復に努め更生支那の統治機關に相應しい新政權たるの實力形態を備へて來たが、一方去月廿八日中南支に成立せる維新政府も成立直後樂行政委員長要人を引具して自ら北上、臨時政府首腦部との會談によつて、兩政府の政策統合并に合流に關する方針を決定せるところ、これら新政權の成立について歐米各國政府は依然蔣介石政權の逆宣傳により極東新情勢に對する正確なる認識を妨げられをる事實に鑑み、中國臨時并に維新兩政府は近く新政權成立の事實を各國政府に正式通告することゝなつた模樣である

中南支に成立した中國維新政府は成立後日尚淺く機構整備に着手した許りであるが、早くも臨時政府との合流を決したる所以は、一國一政府が要人の懷く根本的原則である為めで、維新政府の設置は交通その他の關係上臨時政府の威令が直ちに中南支にまで及ばぬため實際的便宜に出たのであり合流は最初からの豫定行動なのである、事實四、五兩日に亘つて北京で行はれた王、梁兩政府行政委員長會見による決定事項を見るも、根本方針として兩政府は可及的速かに合流すべく之を阻碍する一切の支障を除去することを申合せ行政、財政、關稅、金融及び通貨、産業等の諸政策は何れも暫定的に兩政府に於て別個に處理するが、行々は中國臨時政府の最高主權の下に一切歸屬すべきことを定めてをり、素より該會見に於ては原則的大綱についての諒解を見たるに過ぎざるも、客觀的情勢が合流を適當と認むる段階に到達せる時機に於て合流、更生支那の爲に靈すてふ根本方針には磐石の如く些の搖ぎもないのである

皇軍の占領區域が斯くも迅速に明朗政治の建設に精進してゐる折柄蔣政權の現狀はどうであらう、蔣は去二十九日漢口に六全大會を招集二日閉幕したが、該會議は國共兩黨紛爭の激化を傳へられたにも拘らず終始蔣の獨舞台で、其十日朝七時上海北停車場を出發した、車内は明るいクリーム色板張りで、まだ木の香も高い爽やかさ、支那人乘客達は戰前の三等車とは打つて變つて清潔さに大滿悦で、旅客運賃は上海―南京間三圓二十錢、上海―杭州間二圓十錢戰前の料金と大差はなく蘇州の各産業都は漢口着以來蔣介石に面會その掌中に收めることに成功したが、戰局は日々に惡化し財政的には愈よ窮乏を告げ、一流の逆宣傳も最早や列國の積極的援助を得る力なく、對歐特使孫科をして條件次第では講和の意ある旨を仄めかしめるに至つた

列國の態度中最も注目さるは英國である、新任カー大使は蔣介石はいはゆる國府政權をの抗日意識を確めた上更に各國大使と會見對支政策の打診を行つてゐたが、遂に過日國府主席林森に信任狀捧呈の儀を重慶へ向つたと報ぜらる、即ちイギリスとしては依然國府政權を認めて後國を策する意向と解されるが、彼のハウス大佐の國際的ニューデイル提案がアメリカ識者の間に更めて考慮され始めた事實と照應もないこと自明である、不日漢口をその掌中に收め北中南支を繋ぐ交通機關恢復すれば、蔣政權が如何に長期抵抗を夢みようと最早や介意に値しない、要は關係列國がこの事實を何時認識するかに在り而もそれは單に蔣政權崩潰の事實承認が早くなるかおくれるかの範圍に止まるのである

新政府合流の雄叫び
國際政局に一大光明
成立の事實愈よ列國へ通告

【北京九日同盟】中國臨時政府は新政府の成立に對し歐米各國國際政局に一大光明を投ずるため、各國政府に向つて臨時政府成立の事實を正式に通告するかは未定であるが蔣介石政權の崩壊近きにありと見られてゐる折柄その反響は極めて注目されてゐる

新政府の成立に對し歐米各國國際政局に一大光明を投ずる途げることゝなつた、併して右通告が臨時政府單獨で行はるか兩政府の共同通告となるかは未定であるが蔣介石政權の崩壊近きにありと見られてゐる折柄その反響は極めて注目されてゐる

中北支更生一新

【北京九日同盟】中國臨時政府は依然として蔣介石政權の逆宣傳に惑はされ東亞の新來蒼々政府樣式の整備體制の充實事態に如何に對處すべきか混迷狀態しつゝある事實に鑑み、中國臨時政府及び維新政府は愈よ近く更生支那を總治安回復に努力し更生支那の新政權たるの實力備はり一方又、中南支の維新政府も成立日尚淺きにも拘らず、既に臨時政府との合流方針を決定し着々將來の新施政充實に努めつゝあるが、臨時政府及び維新政府の間に右に關する連絡協議を

北支を本據として
重要企業を統合
合流後の經濟産業政策

【北京十日同盟】中國臨時政府及び維新政府は過般の兩政府主腦部會見の結果可及的速に合流する方針を決定し、合流實現後は外交、内政、財政金融、通貨政策などは悉く合併政府の下に統合されることとなつたが、これと同時に北支及び中南支の經濟建設、産業開發に就ても交通、通信、金融等の基礎部内は北支及び中南支を一貫せる建設計畫によつて統制ある開發發達を圖る必要があるので、これらの重要企業は北支を本據として設立される開發機關の下に統合せしむる意向である、即ち臨時、維新兩政府合流の後に於ける經濟産業政策は左の如き動向をとるものと見られる

一、北支及び中南支に於ける既存の支那國有鐵道の運營及び新線の建設、重要自動車道路の建設及びバス營業北支及び中南支江灣海運、信事業並に北支及び中南支に於ける通新政府の監督の下に北支に設立されるそれ〳〵の開發機關に統轄せしめ、一定計畫の下に經營せしむること工業、電氣軍需、製鹽業その他の重要産業に對して重要産業統制法を實施し、北支及び中南支に於ける重要産業の相剋摩擦を防ぐ

二、自由企業に所屬する紡績その他各種工業及び商業に對しても出來得る限り相互間の統制調整を實施し、北支及び中南支に於ける各産業の相關々係を調整する

辦事所を通じて
日支提携に邁進
在京孫所長大いに强調

【東京十日同盟】中華民國臨時政府では日本在居留民保護と日支の提携事務の聞き出を目下奉耕の準備に大童である、靈系は例年の三割かた不足であるが、配給も濟んでゐるので養蠶は樂觀されてゐる、しかし農耕用の水牛が約六、七千頭不足してゐるので青島方面より約三千頭を至急移入した、今後は台灣より輸入し水牛の不足を補ふ豫定である

三、商業、商業は物資の缺乏金融機關の停止などのため農業に比し困難な狀態にあるが、中南支の民族的自覚は着々進捗しつゝあるが、中支占領地域に於ける各視野より見たる復興の現狀は左の通りである

【東京十日同盟】中華民國臨時政府では日本在居留民保護と日支の提携事務の聞き出を目下奉耕の準備に大童である、靈系は例年の三割かた不足であるが、配給も濟んでゐるので養蠶は樂觀されてゐる、しかし農耕用の水牛が約六、七千頭不足してゐるので青島方面より約三千頭を至急移入した、今後は台灣より輸入し水牛の不足を補ふ豫定である

三、商業、商業は物資の缺乏金融機關の停止などのため農業に比し困難な狀態にあるが、中南支の民族的自覚は着々進捗しつゝあるが、中支占領地域に於ける各視野より見たる復興の現狀は左の通りである

一、住民の復歸率　復歸率は大體破壞の度に比例し破壞割位であるが、平均七割位と見られる、蘇州の人口の如きは戰前より增加してゐる

二、生産の狀態　農民に對する種子の配布は大體間に合ひ農具も充分ではないが、まづ間に合ふので、農民は目下奉耕の準備に大童である、靈系は例年の三割かた不足であるが、配給も濟んでゐるので養蠶は樂觀されてゐる、しかし農耕用の水牛が約六、七千頭不足してゐるので青島方面より約三千頭を至急移入した、今後は台灣より輸入し水牛の不足を補ふ豫定である

三、商業、商業は物資の缺乏金融機關の停止などのため農業に比し困難な狀態にあるが、中南支の民族的自覚は着々進捗しつゝあるが、中支占領地域に於ける各視野より見たる復興の現狀は左の通りである

四、難民の狀況　當時數十萬と算せられた難民も漸次職業に就き又は歸村して現在救恤を要するものは老人及び小兒を主として、南京が最も多く約七萬人、南京及び上海、以西方面に約二萬人である、難民の減少に關しては外國人の救恤も亦興つて力があつたことは見逃せぬ

五、自治組織の狀況　占領地域内の自治委員會と稱するものその數は約三十あり、行政範圍の現狀より擴大し組織網の一元的統制に協力しつゝある、その經費はイ、敵産の處分ロ、市場開發ハ、土産販賣手數料ニ、寄附金などによつて賄つてゐるが、既に租稅を徴收しつつあるところもある、將來各自治委員會も徴稅する方針である

本然の精神を基調とし且眞に中國の民族性に適合する政治を行ふにある、即ち内にあつては民心と背離せる當府專政の弊政を排擊し、國礎を危殆ならしむる日本敵視の政策を徹底的に是正するにある、又外に對して

開欒炭坑ストライキ
形勢またく〳〵逆轉

【天津十一日同盟】開欒炭坑の代表が天津總局を訪問、勞資双方の直接折衝により解決の曙光を見出したが、開欒炭坑當局は十日突如勞働者側選出代表を不滿足とし會見を拒絶するに至つたので形勢再び逆轉の徴あり、開欒炭坑當局總經理メイサンは今明日中に天津特務機關を訪問、經過説明と共に我方の支援を要請することになつた

中滿經濟の緊密化
北京に通商代表部
滿洲側から乘出す

【北京十日同盟】滿洲國政府は滿支間の貿易關係促進調整並に緊密に經濟關係の樹立强化を圖るため、なるべく速に中臨時政府通商代表部を北京に設置することに決定、この程臨時政府に通達し來つた、これと同時に滿洲國は中國臨時政府より中滿通商代表部設置の要求ある場合直ちに承認する旨を明にした

半島同胞に渦卷く
軍人志願書の洪水
申込み採用人員の四倍

【京城十一日同盟】我等の重任を果さんと嘗の志願兵を目指す朝鮮總督府陸軍特別兵訓練所入所志願者は、去る三日特別志願兵令が實施されて以來僅かに一週間の期間であるが愛國の至情に燃ゆる半島青年は續々各地警察を通じて志願書を提出し十日を以て締切となつたが志願者總數三千名を突破した見込みで、その中有資格者千九百名を越え採用人員四百名に對し約五倍の多數に達し半島青年層の愛國の至情を如實に物語つてゐる

明朗中支の復興色
現れたモダーン鋼鐵車
支那人乘客大喜び

【上海十日同盟】長い間待たれてゐた滬寧、滬杭甬兩鐵道を走る最初の鋼鐵製新客車が獨裁權强化の完璧を見た上調發した、車内は明るいクリーム色板張りで、まだ木の香も高い爽やかさ、支那人乘客達は戰前の三等車とは打つて變つて清潔さに大滿悦で、旅客運賃は上海―南京間三圓二十錢、上海―杭州間二圓十錢戰前の料金と大差はなく蘇州の各産業都市驛でも既に數十枚の前賣りの切符が賣切れる始末、ほくほくの佐川驛長はたいしたものですよ、これで下り列車には澤山の難民が乘つて來るでせう、上海や故郷へ今まで歸らうにも歸へれないでゐた支那人がこの客車に乘つて、ドツと歸り中支復興に拍車をかけることでせう

と語つた

皇軍の威武輝く所
歡喜に滿てる住民

【上海十一日同盟】皇軍の治安維持と宣撫班の獻身的努力に中支の民政及び秩序の回復

閑院宮若妃殿下
御西下
戰傷病兵御慰問に

【東京十一日同盟】名譽の戰傷病兵御慰問の御差遣宮妃殿下御十一方の御最初として閑院若宮妃殿下には十日夜御西下あらせられた、四國各地の陸軍病院、療養所を御見舞あらせられ廿一日午後歸京の御豫定である

大陸の花嫁さんは
先づ健康が第一
賢婦協會學校で體育運動

【東京十日同盟】大陸向け花嫁や白衣勇士の伴侶となる花嫁を養成しようと云ふ賢婦協會家庭學校では九日第四回の入學式を行つた、今年女學校を卒業した娘盛りの花嫁候補三十六名、校長は安達謙藏氏夫人雪子女史代理の本田主事及び小兒を主として、南京が最も多く約七萬人、南京及び上海、以西方面に約二萬人である、難民の減少に關しては外國人の救恤も亦興つて力があつたことは見逃せぬ

五、自治組織の狀況　占領地域内の自治委員會と稱するものその數は約三十あり、行政範圍の現狀より擴大し組織網の一元的統制に協力しつゝある、その經費はイ、敵産の處分ロ、市場開發ハ、土産販賣手數料ニ、寄附金などによつて賄つてゐるが、既に租稅を徴收しつつあるところもある、將來各自治委員會も徴稅する方針である

【東京十日同盟】大陸向け花嫁や白衣勇士の伴侶となる花嫁を養成しようと云ふ賢婦協會家庭學校で體育運動が正科に當てられてゐる

外務省情報部
第二課長後任決す

【東京十一日同盟】本野外務省情報部第二課長の内閣情報官轉出に伴ふ後任は十一日左の如く決定した

駐獨邊大使館二等書記官　高津　富雄

外務書記官情報部第二課長

神田一ツ橋國民體育館で男顔負けの體育運動が正科に當てられてゐる

賣住宅地

電車乘合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所バイロ・デ・ビラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します

御照會は Rua João Bricola, 10 - 6°. andar sala 623 a 631

御照會は日本文にても可

社告

ノロ變更線　手島明巳
奥ソノポリス　安藤國雄
ブラウプラン　大谷龍水
リアーナ方面　金赤　茂
セ・セーレル　小畑秀雄
パ延長線　金子佳央
ドラデンセ　鈴木典

右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

日伯齒科醫院

一般齒科
レントゲン科
ジアテルミアン科
口腔外科

齒科醫學士
院長村上眞市郎

大阪齒科醫學士
林博之

齒科リツセンシアド
山田忠松

聖市コンデ・デ・サルゼダス街四十番
電話二―三〇二九
自宅電話七―二二四九

尋人

東京市麻布區今井宮町本人又は本籍長國に付御存じの方は至急聖市末廣町御通知願たし　尋人　太田ミツエ殿

東京市麻布區今井宮町本人又は本籍長國に付御存じの方は至急聖市末廣町御通知願たし　尋人　太田ミツエ殿

Dr. R. Uchida
Pres. Prudente
醫學士　内田利藤次
電話　一五〇番
郵函　二四八番

プ・プルデンテ市マノエルゴウラルテ街七六

和天せんべい
最も經濟的で滋養に富む
リンス　山本製菓所

リンス市　電話一四
醫學士　今田求

Dr. Adhemar de Oliveira
Medico e Operador
—Marilia—

外科一般、産婦人科
電氣治療X光線
アデマル・デ・オリベイラ
リオ醫科大學卒業、マリア市サンタ・カーザ外科主任、特にサンタカーザ入院のパリー、ピエンナ各病院にて多年の經驗あり
マリア市アベニーダ・サンバイオ・ビダル四一公園前

レコード・フアン待望の洋樂傑作盤
愈々發賣!!
誰方にも樂しめる純音樂集
ヴアイオリン獨奏
スーヴエニアア　16000 A-B　グリゴラス・チック
セレナーデ　16000 A-B　ピアノ伴奏
愛のプロポーズ　16001 A-B　ヌロ・ロマニ　オーケストラ
夜半のワルツ　イタリアーナ
アーコデオン獨奏
最後の別れ（ワルツ）　16003 A-B　ジョゼ・リエリ
ベルレカ（ポルカ）　同
【定價一枚十二ミル】
アビエロ・ベーコル

呼寄
法律
相談
明穂事務所
（海興の直々上）
Rua Felippe do Oliveira, 21
4°. andar sala 8 - Tel. 2-3444
Caixa Postal, 1907 São Paulo

貸土地
▼位置　アルト・ソロカバナ、カラムル驛より九キロ、セーラ・アズール耕地内
▼面積　六百アルケーレス、棉、米、ミーリヨ、フエジヨン其他萬作好適、地質最上の處女地
右好條件にて三年契約にて貸し度し、御希望により百アルケールヴゝの區切りの御相談にも應ず
御照會及び御觀察は左記宛願上候
Dr. Oswaldo Nogueira 又は Dr. Leonidas Barreto
Faz. Serra Preta - Est. Caramuru - E.F.S.

農作地
良水豊富で棉、蔬菜に好適の耕作地アレンダ致し度し、自然の灌漑を利し米作の好適地、ブリー郡ソロカバナ線の驛より十キロ、五十域、百域、二百域或はコロノに對する小地域もアレンダす
御照會は
Sociedade de Productos Alliança Ltda.
Rua Paula Souza, 354
Caixa Postal, 3450 - S. Paulo

待望の新辭典愈々到着!!
大武和三郎氏著　定價五十ミル　送料八百レース
葡和新辭典
◆體裁◆
四六版　皮金文字表裝
全千百二十六頁
日伯社營業部
聖市郵函三七五

陳謝

本月十日發行の雜誌羅針盤第八號に國際時局に關する外國雜誌掲載の諷刺畫を不注意に轉載致候處右は印刷製本後に至り吾々帝國臣民として極めて畏れ多い事に氣付き候爲右諷刺畫を全部切取申候右不注意轉載の段は寔に申譯無之恐懼措く處を知らざる次第にて茲に深く陳謝すると共に衷心謹慎の意を表明致候

昭和十三年四月十一日　敬具

責任者　辻本登

工業州の面目躍如
五十一万コントを他州へ移出

聖州の工業は南米一で聖市は南米のシカゴだと自稱するのが聖州人の極り文句だが實際聖州の工業は中々大したもので昨一九三七年度に他州向だけで五十一万五千コントから各種工產品を移出してゐる、之は聖州の全移出額六十六万四千コントの丸〇パーセントに當るから相當なものである、主要移出品は何といつても綿織物の廿六万コント鐵鋼鐵製品の順だがケタはぐつと下つて三万コント、車輛類六万コント近くの內訳は次の通り（單位コント）

毛織物三、六〇〇、紙類三、五三〇、絹二、六〇〇、化學製品、藥劑三、八六〇、香水及染料三、三四〇、陶磁器、硝子製品二、六九〇、油、鑛油類九、〇〇〇、機械器具金物類二、〇〇〇、銅及銅合金八、〇〇〇

なほ工產品移出がないものとするとサントス港は四十万コント近くの內國貿易に赤字を出す所であつたと

日曜日の午後
シネマ館の惨事

火事だ！のデマに
館內忽ち阿鼻叫喚……
哀れ、兒童三十一名壓死す

去る十日の日曜日午後五時頃市內プラス區三二ストロ・ウイタケル街七番にあるオベルダン・シネマ館で「火事だ！」の一言のデマから館內は大混亂に陥りスハ、とばかり我先きに外に出んものと押し合ひ重なり合つて階段からころげ落ちるもの、足の下敷となつて踏み殺される者、壁の間に押しつけられて窒息する者、人波にもみ殺される者など死者三十一名、負傷者數十名の多きを出すといふ大慘事があつた——

同シネマ館は周圍が工場地帶で職工住宅が多いところからシネマ見物の客足も殆んど職工ばかりと言つてよいが、この日は日曜日の午後とて七歳位から十五、六歳までの子供が大部分を占め何時になく大入滿員だつた、同日上映のフイルムは「空の犯罪者」といふおなじみの空中活劇もので小オベラリオ達の心を躍らせ滿足させるには充分なものだつた、シネマも殆んど終りに近づいて最後の場面に惡者の飛行機が追跡機を捲くために煙幕を張つて逃げる、このとき館內は全く眞暗で銀幕も蒙々たる黑煙に包まれ時々機關銃の火箭がパツ〳〵と閃く、追跡機は執拗にこれを退つて遂に惡漢の飛行機に命中させる、惡漢は猛然たる火炎に包まれて墜落大團を告げる譯だが、丁度この時だ充奮の最高潮に達してゐる見物人の中から「火事だ！逃げろ！」との聲が起つた、書面の印象から簡單に充奮し切つてゐる子供が大部分の見物人、前後を考へる暇もなく、スハとばかりもこのため餘計に激しかつたわけだつた

日は嚴重な鍵がかけられてゐて急場の間に合はず混亂の度り出口に向つて殺到して行つたのだつた、出口はたゞ一つで非常口はあつたが生憎この

舌端火を吐く
青年の雄叫び

昨年九月全伯雄辯大會に優勝し本年も亦榮冠を獲得すべく着々準備中であるリンスでは、去る三日サンタアメリカ小學校に於て行はれた汎チエツリーナ青年雄辯大會によつて愈よ全伯再制覇の實行期に入つたが、審査委員農田、堀田、佃井、馬島、和田六氏の嚴選の結果一等の榮は大和北部青年會の原口君「第二世の叫び」と決定、二等大和田中弟、三等田中兄兩君が入賞した、なほ模範演說として昨年全伯に優勝した大和北部青年會の佐道尙二君が「銃後の叫び」と題し熱辯も揮つた（寫眞は當日の審査員並に辯士諸氏）

三菱、住友の二財閥より
鑛山技師調査に來伯

報の如く探鑛家井上竹次氏を鑛物資源調査に、日本より既はじめ多くの調査員が乘出し

日伯親善
お人形使節二題

……その一……

既報、昨年五月來伯の途中香港に於ける堂島丸事故のため不慮の死を遂げたダイヤモンド研磨會社專務池田健六氏は伯國視察の攪會に日伯親善に資したいと各方面へのお土產として日本人形を用意してゐた處不慮の災難でその意を達せられなくなつたが、それを遺憾に思つた未亡人及令孃フミ子さんは、故人の意志を通ぜしめたいと神戸日伯協會を通じて總領事館へ送つて來たが、總領事館では來る十九日午後四時より總領事官邸に於いて右の高さ一尺位の硝子入人形十八個、竹細硝子箱入人形九個を左記の學校、幼稚園に渡して永く日伯親善に供することゝなりその讓渡式を擧行する事となつた

……その二……

外務省の斡旋で贈られて來たお人形使節富太郎君に櫻子さんは過日の國際人形展覽會に出品が間に合はなかつたゝめ更めて主催側のカルメリタ・バルボーザ夫人及びバラナ州統領令孃等は十二月下旬英米その他の國々からも取よせて貰ひ展覽會を開くことゝなつてゐるが、それより先に來る二十九日の天長節の佳節をトして官邸でお人形使節のレセプションを行ふことゝなつた

實業野球リーグ
蜂谷の善闘も空し
豫想通りカナカオ勝つ

實業野球リーグ戰蜂谷對カナカオの試合は十日午後二時十五分山下（球）、高野、今井、江口四氏審判の下に擧行された

K	0	0	0	5	4	2	1	3	A	‖	15
H	0	1	0	0	2	0	0	2	‖	5	

蜂谷に對し攻守共に優勢を以て樂々と試合を進めるものと豫想されたカナカオは二回蜂谷與田の四球大泉の左飛失に先取された一點で惨分押され氣味、一對〇と少なからず意外な前半戰を展開したが、第四回本郷中前安打を放ち續いて三內野連失、四つの四球等で一擧五點を擧げてより各回得點を重ね結局十五A對五でカナカオが大勝した、蜂谷の敗因は守備の缺陥による、即ち安打數から見れば蜂谷五、カナカオ六で一本の差でしかなかつたのが、失策は七に對し十五を記錄されてをりしかもチーム力を二分する線—捕手、投手、二塁、遊撃手、中堅手—軍の中心たる捕手、遊撃に最も數多い過失があつたことが十點の差を作らしたものと云へる、守備陣を左右二分する中樞線上の配備は充分考慮してかゝらねばならないことを如實に示すものであつた、蜂谷の新進田村投手は若年ながら打撃を誇るカナカオの矢面に起ち、降雨中止再開後少々肩の亂調に苦しんだと云へ興へし安打六と云ふは云へ、失策は七に對し十氣持がよいものであつたかも知れぬ

すべき快投であつた、第九回二死後蜂谷、峰川、大泉の連續安打と白石、雀原敵內野手失に續き二點を擧げたことは同軍必死の追撃によるものとは云へ、一方カナカオが全體的にピツチを下し練習の氣味で打たせたと見られ一般觀衆に意外な感を與へたが、カナカオが最後まで張切つたなれば、蜂谷敗れたりといへど氣持がよいものであつたかも知れぬ

流線型
戰慄の奧ソロ線

◈…平和の使徒をもつて自任する米國ハル長官の提唱した獨墨亡命者收容案は全世界廿四國が贊成して國際委員會を設立することになつたが、ムソリーニの伊太利だけはチエツ！おかしくてと反對、もう一人の相棒は亡命者の方で顧下げ……

◈…教育會石井事務長は來る十七日からパウリスタ、ノロエステ方面小學校巡視に出かける

◈…バストス移住地青年本年度陸上競技大會は來る廿四日中央グランドで開催されるが、當日は各區小學校男女四百米欠走も行はれる

◈…十日の蜂谷、カナカオ野球戰は四回裏で雨に遭ひ試合一時中止カナカオ軍は早速自分の天幕に逃げ込んだが、天幕なしの蜂谷軍敵の情を受けるは無念だとばかり雨中に頑張つてゐた

◈…モヂアナ線のイツペラ

・スール號列車で着聖、一先になつて居り、その調査の結果如何により右二財閥が積極的に乘出すものといはれてゐる

・同日兩氏は今後東山の案內で鑛山調査源及び鑛業の調査をする事

ゴテルミナスホテルに旅裝を解いた

ーバ在住の肥田林、平野庄平兩氏ば報一萬二千俵づゝとつたとはこの不景氣に豪勢な話ではある

◈…去る七日リオ市からポン・デ・アスーカルに登る架空電車が途中で動かなくなつて乘客の顏色を變へさせた、こんな事故は架空電車初めての出來ごとだと

◈…イガラパーバ在住の八田一藤氏は過日同町より自動車でカニンデーの同氏耕地へ歸る途中狼の襲撃を受けたが、愛用のピストルで一發の下に射殺し危く難を免れたと一伯字紙が報じてゐる、伯國狼とは珍らしい

◈…大統領令孃は飛行士がお好き、といふ譯でもあるまいが近ごろバイナル航空會社の飛行士ルイ・ダ・コスタ・ガマ青年と結婚することになつたと噂もつぱら

◈…前號で來る卅日教育會の定期總會が開催されるよう報道したが、右は同仁會の誤りにつき訂正します

突然！馬が進まず
見れば邦人の慘死體
加害者黑人高飛びの際捕はる

農作物の收穫時期に入り各地農村には邦人のみを狙ふ兇惡なる强盜が出沒し農家を戰慄せしめてゐるが、過般邦人少女慘殺事件のあつたブ・ベルナルデス驛附近の農村には邦人のみを狙ふ兇惡なる强盜が出沒し農家を戰慄せしめてゐるが、過般邦人少女慘殺事件のあつたブ・ベルナルデス驛で同日町のコンプラドールが積極的に乘出すものといはれてゐる

去る四日夕暮時、一邦人がブ・ベルナルデ町より歸途、町より二キロの地點に差しかゝる頃、一邦人が血に染つて倒れてゐるのを發見し町に引返へしその旨を警察へ通知した

被害者は最近ア・マツシヤード・ベルナルデス驛より引返へしその旨を警察へ通知した

被害者は最近ア・マツシヤード・ベルナルデス驛新興植民地に移轉して來た編笠縣人廣門傳七氏（四二）で同日町のコンプラドールより八十ミル余の金を受取り馬で歸途に就いたものであつた、强盜は待伏せしてゐていきなり馬から引づり落ろしてフアツカで心臟を一刺しに金を奪つて逃走したものである

なほ急報により警察では直ちに各驛に通知し手配をした結果ブ・ブルデンテ驛に下車した挙動不審の半黑を引致取調べた結果犯行一切を自白した

馬より引づり下ろし
所持金を奪ふ
待伏せの二人組追劉

去る七日午後三時頃ブ・ブルデンテ驛與ピアソン植民地在住の編島縣人深澤某氏（四三）が馬で町よりの歸途、町より一キロ半の場所で同じ方面に歸る二人連の外人を追ひ越さんとした際該外人が呼び止め煙草の火を借して呉れといふので同氏は直ちに引返して警察署へ訴へ、時を移さず驛及各出入口に非常線を張つたが途に未だに捕縛するに至らない、犯人の一人は背高の伯人で一人は小男の半黑、一見してカマラーダらしくない二人組で先廻りしてゐた點から見て附近の地理にくわしい者らしいと

農事協會
農場土地購入す

農事協會では豫算の關係でノロ線地方に設置計畫中の試驗農場は中止するに至つたと傳は既報の通りであるが、今回小規模の試驗農場を聖市近傍に設置することになりコチヤ產組に斡旋を依頼してゐたが數日前カシンギー地方に土地二アルケールを購入（價格カコントン）これに施設し本年度は簡易な試驗場を設けたり種鷄の飼育改良等在留邦人農業生產指導誘掖に當る由

日本南米輸出組合

輸出組合ではアルゼン、ウルグアイ、チリ輸入會を結成すべく準備中の處、去る一月卅一日神戸に於て臨時總會を開備、右輸入全規約案を審議の結果原案通り可決した

朝日軍用機献金第十七回報告

一六五ミル　マリリア中央メスキツタ小學校
九四ミル　マリリア・ペアド
五七五ミル　小學校生徒
五本人會四〇レース　サンジョアン日
九一ミル　蜂谷ボタン工場員一同（第五回）
三二〇ミル（ベンナポリス聯合日本人會）
三〇〇ミル　中村
二二〇ミル　江口常治
五一〇ミル　宛名不明　藏治
二二〇ミル　宛名不明　濱作
一タンベーロ附近バウルスタ在住者　線イ藏
一ンベーロ附近戸數留守宅
一滿壽子　共和植民地第一區第二
一二〇ミル　共和植民地第一區第二
一富寺　大
二五五ミル　宛　大
四〇〇ミル　宛　城
五〇〇ミル　宛　城
五〇〇ミル　宛　城
四〇〇ミル　宛　城
三四〇〇ミル（ジユキア線イタリヤ日本人會扱）
三〇〇ミル（門中平太郎）
盛吉孫郎宛　城
ミ花郎宛　城
松榮知貞謙郎宛　清
蓋花城　清
喜上地銀城　清
松榮知貞謙郎宛　清
古里寛昌郎宛　清
善長稱玉宛　城
翁玉城　清
五源助宛　清
四九〇ミル（バウリスタ線ポ
一五〇ミル（有）
二〇〇ミル（バウリスタ線ポ
四〇〇ミル　有
三五〇ミル　有
貝鳥作宛　河
柚常次郎宛　鈴
柚常次郎宛　木
柚常次郎宛　喜
柚常次郎宛　島
柚常次郎宛　作
柚常次郎宛　藏
柚常次郎宛　石
一五ミル　四
八三ミル　四
四七ミル　四
四〇〇レース（サ
四〇〇ミル（日本人會扱）
四〇〇レース
四〇〇ミル（日本人會扱）
四〇〇ミル（日本人會扱）
四〇〇ミル（日本人會扱）

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 3.a-feira, 12 de Abril de 1938 — Num. 1.375

A fusão dos governos de Pekin e Nankin

Estão de accôrdo, em principio, os dirigentes dos dois governos — Os problemas mais importantes

Pekin, 6 (Domei) — Na conferencia realizada nos dias 4 e 5 do corrente entre os membros dos governos de Pekin e Nankin, chegou-se a um accordo no tocante ao principio da fusão dos dois governos. Entretanto sobre os problemas concretos e de summa importancia para ambos, taes como financeiro, alfandegario, tributario, systema monetario, etc. não se chegou a nenhuma conclusão pratica. O governo provisorio da China do Norte, representado pelo sr. Wang, chefe da Commissão Executiva, sustentou um ponto de vista, segundo o qual, uma vez assentada, em principio, a fusão dos dois governos, todos os orgãos referentes a finanças, economia, impostos etc. do governo da China Central, deveriam passar immediatamente ás mãos do governo de Pekin, o qual deverá ser o novo governo Central de toda a China. Estribado nessa premissa o representante do governo de Pekin preconizou a conclusão de um accordo concreto sobre a momentosa questão. O sr. Liang, representante do governo da China Central, entretanto, allegando que o governo provisorio de Pekin não havia começado ainda os estudos necessarios sobre os problemas citados, nem estava preparado para superintender todos os orgãos a elles relacionados, não quiz entrar na discussão dos meios concretos, para a desejada fusão dos dois governos. O sr. Wang, por sua vez, reconhecendo as difficuldades que subsistem no terreno pratico, não insistiu mais no ponto de vista, promettendo ambos, comtudo, reiniciar as conversações para a fusão dos governos, na opportunidade mais proxima. Em consequencia deste accordo previo, o governo provisorio está tomando providencias com o fito de entabolar negociações com o governo de Nankin, sobre: 1.°) Direcção dos orgãos executivos; 2.°) Reforma tributaria; 3.°) Unificação da moeda chineza. Accredita-se que para tratar destes assumptos seja escolhido o proprio sr. Wang, visto ser necessario pessoa capaz de representar o governo e conhecer a fundo os problemas.

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"

SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 100$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Propagandas communistas na Concessão Franceza de Tien-Tsin

Pekim, 6 — Domei — Descobriu-se recentemente, que foram espalhados nas fabricas e nas escolas, folhetins de propaganda communista e anti-japoneza, na Concessão Franceza de Tien-Tsin. Procedendo-se a uma rigorosa investigação, soube-se que, estas propagandas eram feitas sob a direcção de um enviado secreto do governo nacionalista, que no dia 24 de Março entrara em Tien-Tsin.

Os poderes publicos japonezes, estão continuando nas suas investigações, afim de eliminar por completo a fonte dessas nocivas propagandas.

A cooperação do Governo da China Central com o Governo provisorio

As bases fundamentaes da cooperação

Pekin, 5 — Domei — Consta que os lideres dos governos da China Central e Norte, já entraram em pleno accordo no sentido de collaborarem intimamente na execussão dos seus planos politicos. Espera-se que doravante, a relação entre os dois governos será a mais intima possivel e a execução dos planos, adiantar-se-á com grande rapidez.

A politica de cooperação fundamenta-se no seguinte:

1.o — Não ha razão, para que num mesmo paiz haja dois governos. Deve-se seguir o principio de um só governo, para um só paiz.

2.o — Quando, após o restabelecimento da actual situação, surgir uma occasião conveniente, os dois governos fundir-se-ão num só governo central.

3.o — Sendo no entanto, ainda novo o governo provisorio, este não está em condicções de dictar leis ao governo da China Central. O restabelecimento dos estragos causados pelos combates devem ser feitos pelo governo local, principalmente a assistencia ás populações necessitadas.

4.o — A's obras do restabelecimento da China Central, esforçar-se principalmente o governo da China Central, naturalmente com o auxilio material e politico do governo provisorio.

5.o — Para conseguir a realização dos importantes planos, os dois governos baseando-se nas clausulas acima estabelecidas, cooperar-se-ão intimamente, de modo a não surgirem quaesquer attritos ou desintelligencias.

6.o — Estabelecer-se-á em breve um unico plano politico, e seguir-se-á o systema acima referido, de um só governo para um só paiz. Assim a cooperação será completa, no progresso e renascimento de uma nova China.

As recepções á missão italiana de cordialidade - Agradecimentos do sr. Benito Mussolini

Tokio, 2 — Domei — A calorosa recepção feita pelos poderes e povo nipponicos á missão italiana de cordialidade, foi detalhadamente noticiada á Italia pelo chefe da missão sr. Paulucci, e isto provocou uma grande sensação nos circulos italianos.

No dia 1, o ministerio do Exterior recebeu uma nota da embaixada japoneza junto ao governo da Italia, participando o profundo agradecimento do povo e governo italianos demonstrado ao Japão por intermedio daquella representação diplomatica. No dia 28 do mez p. findo, o sr. Mussolini, logo que recebeu a primeira noticia enviada pelo chefe da missão, contando a honrosa recepção na capital do Japão, ficou tão emocionado que no dia seguinte, enviou o ministro do Exterior, conde Ciano á embaixada japoneza, para agradecer a significativa recepção do governo e povo japonezes, feita á missão de cordialidade. Communicou que este facto contribuiria para se tornarem mais intimas as relações amistosas italo-nipponicas. Outrosim, disse ainda que o governo e povo italianos aguardavam a visita de uma missão nipponica, composta de eminentes figuras do Imperio japonez.

A opinião geral Norte-Americana é contra ao boycott das mercadorias japonezas

Interessante questionario de um orgão de imprensa newyorkino

New-York, 4 - Domei — Uma grande empreza jornalistica de New-York, enviou aos redactores-chefes de 500 jornaes espalhados em todo o paiz americano, um questionario contendo sete perguntas referentes ás relações nippo-americanas. As respostas foram publicadas no dia 4 do corrente, e pode-se verificar por estas respostas, que a opinião geral norte-americana é contraria ao "boycott" de mercadorias de origem nipponica.

A seguir daremos as peguntas e as respostas.

1.o — O senhor é pró ou contra ao boycott total das mercadorias japonezas?
Pró — 82
Contra — 383

2.o — O senhor é pró ou contra ao boycott dos artigos manufacturados japonezes?
Pró — 141
Contra — 328

3.o — O senhor é pro ou contra ao boycott de seda japoneza, menthol e camphora, artigos estes sem concorrencia no nosso commercio?
Pró — 55
Contra — 403

4.o — Segundo a sua opinião, acha o senhor que está se organizando nos Estados Unidos, o movimento pró boycott aos artigos japonezes?
Sim — 41
Não — 452

5.o — Os Estados Unidos devem ou não interferir nos acontecimentos do Extremo Oriente?
Sim — 78
Não — 383

6.o — Deve-se ou não esforçar para estreitar a amizade nippo-americana?
Deve-se — 388
Não — 71

7.o — O Japão ainda não está bem comprehendido entre nós, mas haverá por acaso graves questões entre os dois paizes?
Não — 251
Sim — 207

Considerações dos catholicos japonezes acerca do conflicto sino-nipponico

Continuação

Recentemente, os crimes commetidos em Tungchow, onde mais de 200 japonezes entre mulheres, crianças, perderam a vida, não é senão uma triste confirmação do nosso urgente dever de proteger aos pacificos cidadãos japonezes contra o odio que as campanhas e leituras anti-nipponicas vão acumulando no coração dos meninos. A vida, propriedade, a honra e ainda o prestigio da nossa Nação, tem de ser e serão abertamente defendidas contra as incitações das proprias autoridades chinezas. Qualquer desses motivos, isoladamente, justificaria a nossa acção; quanto mais ainda accummulados em tal forma se evidenciam plenamente nossa justificada attitude, de completo accordo dos mais elementares principios de Justiça e da moral catholica.

O uso da força armada foi inevitavel e necessaria

Em repetidas occasiões, atravez dos varios accidentes surgidos como consequencia da campanha anti-nipponica, nosso governo confirmou seu proposito de manter uma politica de "não aggressão" e de resolvel-os pacificamente mediante convenios locaes. As complicadas relações entre os chinezes e japonezes desorientaram muito áquelles que não estão ao par de nossa reciproca forma de negociar; porem os observadores imparciaes hão de reconhecer (e de facto assim o tem reconhecido) que o Japão não se achava preparado para a guerra, quando surgiu o choque, que tão rapidamente desencadeou uma acção equivalente a uma "guerra não declarada".

Um estudo detalhado e chronologico dos acontecimentos, nos mostra que as autoridades japonezas fizeram de sua parte todo o humanamente possivel, com um criterio de maxima indulgencia, para localizar o incidente e resolvel-o pacificamente. Mas quando num ponto determinado quasi se logrou a solução amistosa, em outro surgiam novos choques ou attentados, como si abertamente isso tendesse a declarar a guerra inevitavel. Quando, finalmente, ambos os lados chegaram a concentrar potentes elementos guerreiros, a acção militar não poude deter-se ao uso da espada e veio a constituir o inevitavel árbitro.

Precisamente quando a unificação interna da China e o estabelecimento e consolidação de uma potente Auctoridade Central, parecia uma promessa razoavel de contacto mais intimo e futura cooperação entre ambos os paizes, baseada num reciproco trato de igualdade, o grito de "Abaixo o Japão" foi mais que a mesma razão e a politica extremista sahiu victoriosa.

Ambos os paizes soffremos nesta guerra, mas só fica um meio para deter as hostilidades; que desappareça a causa fundamental, ou seja a cooperação entre a China e o Komintern, que é o verdadeiro obstaculo para a subsistencia da ordem e paz no Extremo Oriente.

Ante o exame sincero e aberto da causa primordial, aquelles objectivos triviaes de averiguar "Quem fez fogo primeiro" ou "Quem é directamente responsavel deste ou daquelle pequeno accidente local", estão fora do logar. A justificação de uma guerra não pode depender de tal ou qual fim material, sinão de uma cousa moral.

Assim pois, de accordo com a moral catholica, quando um Estado se acha injustamente ameaçado em seus direitos ou interesses vitaes materiaes, moraes ou espirituaes é perfeitamente licito defender-se "per modum praeventionis" é dizer: para previnir que tal ameaça seja uma realidade. Uma guerra em ditas condições, ainda que tivesse uma apaprencia offensiva, na realidade, não é sinão defensiva. Mas note-se bem que o Japão não quiz esta guerra ou antes pelo contrario, seguiu com extraordinaria paciencia uma politica de "não agressão", emquanto que foi humanamente possivel, com a esperança de lograr que as autoridades chinezas collaborassem com elle e contribuissem de ir creando uma atmosphera de mutua comprehensão.

E emquanto a China não se desligue da influencia do Komintern, nem desfaça essas alliançãs dynamicas de conspiração entre camisas azues e communistas, não pode haver paz nem reconciliação com o Japão. "O communismo é intrinsecamente mau" e ninguem que deseja salvar a nossa civilização christã póde collaborar com elle em nenhum genero de empreza, segundo declara Sua Santidade Pio XI na sua Encyclica sobre o communismo, rechaçando rigorosamente a suposição "que o communismo assumirá uma forma mais suave no paize onde a fé e a cultura se achem mais firmemente arraigadas.

(*Continúa*)

怪奇探偵 幽鬼

仲郷三郎（番場原隆）

【88】

指紋顧問（一）

△△△の貧民窟の空屋に、茫然と立盡した神杉は、心細い懐中電燈の光を頼りに、一癲せむし男の逃走した徑路を調べて見た。

外された塀の板戸の下は、川の上にさし掛けの様に造られたこの家の事なので、沼の様な湿地で、枯れた蘆などが踏みにぢられた跡が朧氣乍らも分つた。しかし、それ以上、この危険な暗黒街を追跡して行く事は、勞して効なしと思はれたので、殘念乍ら歸路につく事にした。

しかし、この迷路の中を完全に抜け出す事は、彼自身にとつても中々困難な仕事だつた。溝板の外れたのに足を落したり、往來に置き棄てられた石に躓いたり、やうやく崖の道に抜け出す迄、相當に長い時間を要した。（どうも怪氣味の悪いあんな男に、わざわざ迷ひに行くものはないだらうじゃないか。はゝゝゝは。）

「全くだ。お孃さんとは、一寸譯が違ふからなア。はゝゝは。」

早坂は輕く揶揄つた。

「お孃さん？」

「いゝよ。かくすなよ。」

神杉の頰は、思はず赤くなつた。

「三千代さんと云へば、一夫君はどうしだんだらう」

早坂は、話題を轉じて云つた。

「馬鹿に悲觀して閉籠つてるさうだが……それに大分神經を起してるらしい、誰かゞ覗いて仕様がないなんて云つてるさうだよ。」

「どうした譯なんだ？」

「そりやア怪しいね。何かあるさうだナ。」

早坂は、一も二もなく云つた。

「さうさ、僕もさう思つたんで、一寸洗つて見たかつたのさ。しかし歸り途に氣がついたんだが、僕はあの谷の中に踏み込んで、隨分長い間歩いた様だつたが、それが錯覺だつたんだね。歩いた事は歩いても、同じ様な所を幾度も廻らせられて居たんだよ。……その點から考へると、あの怪人の住家は、案外近い所にあつたのに相違ないんだ。」

「一さうかも知れないナ。一つ事を、ぽつ〳〵話して聞かせた。

「そりやア怪しいね。何かあるさうだナ。」

早坂は、一も二もなく云つた。

「さうさ、僕もさう思つたんで、一寸洗つて見たかつたのさ。しかし歸り途に氣がついたんだが、僕はあの谷の中に踏み込んで、隨分長い間歩いた様だつたが、それが錯覺だつたんだね。歩いた事は歩いても、同じ様な所を幾度も廻らせられて居たんだよ。……その點から考へると、あの怪人の住家は、案外近い所にあつたのに相違ないんだ。」

「一さうかも知れないナ。一つ

「一種の恐迫観念から來た妄想だらうと思ふんだが……よくあるんだ。強度の神經衰弱になつたり、コカインに中毒したりすると。」

「さうかナ。やつぱり、金持に生れても心配は無くならないと見えるナ。はゝゝゝは。」

「その點ぢやア、君は傑作だよ。」

「そりやア、さうサ。何しろ神杉探偵といふ代物が後楯だからナ。」

「まア、さう云つたものか。はゝゝゝは。」

神杉が風呂へ入つて、不愉快な匂と記憶とを洗ひ落した頃は、もう深夜に近かつた。

彼は早坂に別れて寢室へ行つて寢臺の上に横はりながら、愛讀の「十九世紀の犯罪研究」を手にした。

と、突然、けたゝましい電話の鈴が、一室の靜かな空氣をかき亂した。

× × ×

チンツラリヤ・讓り度し

マリ、ア市目抜のノーベ・デ・ジユリヨ街にて十ケ年營業顧客多くマリ、ア市最大の洗濯所

設備は一切最新式の洗濯機同仕上機械

支拂條件は現金又は月賦拂

右御希望の方は左記宛直接御來談又は書面にて

島袋兄弟洗濯所

マリリア市ノーベ・デ・ジユリヨ街一一七（郵函E）

ミシンは國産 アリエル アリペム

株式會社 アリエル千田

製造販賣

× × ×

募集

製菓職人並に見習生

パウリスタ線マリ、ア市

梅田菓子店

郵函 二五三
電話 一二六

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO

UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO

ELECTRA

寶石商

カーザ・カストロ

總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る

ボンベイア附近に殘されたる唯一の土地分讓

▼位置 ボンベイア町より十一キロより始まる
▼面積 五百アルケール
▼地主 ピウーバ・ペレイラ・ブエノ
▼交通 至便にしてノロエステ行外數臺の乘合自動車往復す

右賣却す、希望により借地の御相談にも應ず

◎詳細は左記へ ボンベイア町驛通り

オズワルド・サンパイオ

日本人部 田丸只次

▼……御照會は田口旅館へ

MOVEIS

家具は カーザ東京へ

受賞數回 邦人家具商の古參

CASA TOKIO

Rua Santa Ephigenia, 37
Tel. 4-6487 — Caixa, 1005

花ゴザ
畳表
上畳敷
椅子用上張
日本間
柔道用畳

製造工場

岡枝勝美

Sete Barras, D.t. Juquia
São Paulo-Juquia

飛澤と法律事務

辯護士 カルロス・デ・モラエス・アンドラーデ
辯護士 ジョアキン・シルバ
聚市ベンタンジヤミン・コンスタンチニ三階三號室
公證翻譯人 杉山英雄
Caixa Postal, 2975

公證翻譯、産業組合登記、專賣特許等の諸申請、法律事務に就て一般國法律並に經濟事情調査等々